

和歌山東南ロータリークラブ 【週報】

会長 小林一三 幹事 土屋一博 会報委員長 松田敏明

事務局 E-Mail : rotary@wakayama-serc.org <http://wakayama-serc.org/>

例会日 水曜日 例会場:ホテルパローム紀の国 第1,第2,18:30~(夜) 第3,第4,第5,12:30~(昼)



会場監督 山本将人

ゲスト・ビジターはございません。

《 会長挨拶 》 小林一三 会長

本日も例会にご出席いただき、ありがとうございます。
 さて、本日の行事は、「奉仕活動の資金となるニコニコ箱の重要性について」をテーマとした各IDM班からの発表をいただきます。
 そこで、私自身も あらためて「ニコニコ箱」という、少しユニークで温かい仕組みについて考えてみました。
 わたしが愛読してます「今日からロータリアン」23頁にも「ニコニコ箱」の解説が載っています。そこには「例会場で会員が自由意志で善意の寄付を入れる箱」とかいてあります。
 また「ニコニコ箱」は世界的な慣例でなく 日本にはあるが 世界中どこにもあるというわけではない
 アメリカ等の諸外国には「ニコニコ箱」に類するものとして「FineBox」という罰金箱があり、これは欠席、早退とかのペナルティを集めるボックス」と説明されておりました。
 我々のいう「ニコニコ箱あるいはスマイルボックス」は使途目的を定めず 嬉しいことがあったとき
 感謝したいことがあるとき、あるいはちょっとした出来事を皆さんと分かち合いたいときに、「ニコニコ」と笑顔で寄付をする箱です。例えば、家族の慶事、仕事の成功、ゴルフでの優勝、ちょっとしたしくじりの厄払い、あるいは「今日は早退します」というお詫びまで、理由付けはさまざま結構です。
 「ニコニコ箱」「FineBox」が共通しているのは「自分の喜び」や「出来事」を社会への奉仕につなげていこうという「ロータリアンの精神」にあると思います。
 「クラブは奉仕をするための団体でなく 奉仕をする人々の集まり」です。
 「ニコニコ箱」に集まったお金の大半は、今期の奉仕事業でいえば「ベンチ寄贈」や「4月に予定している「イチゴ狩り」の活動資金として活用させていただいており、この活動資金はクラブ会費からでなく、すべてこの「ニコニコ箱」からの拠出でまかなっております。
 つまり、会員一人ひとりからの「ニコニコ」が集まって、地域社会への奉仕活動ができることになり
 ますので これからも 皆さまの「ニコニコ」がたくさん集まりますことを期待しながら、本日も例会を楽しみましょう。以上です



《 幹事報告 》 土屋一博 幹事

- ① 3件事務局に届いておりますので、各テーブルに一部置いてあります。
 ご一読頂き、御入用の方はお持ち帰り下さい。
 - ・2025-2026年度 月信3月号
 - ・米山記念奨学会より届きました「ご支援に感謝」チラシ
 - ・会費より送金しました“地区資金”“国際ロータリー人頭分担金”“IM3組登録費”
 “ロータリーの友”明細書



本日の出席報告 3月4日(水)			寄付金	ニコニコ	米山記念奨学会	ロータリー財団	東南育英会	55周年BOX
会員総数 32名	出席者	出席率						
出席免除会員 3名	21名	75.00%	累計	1,634,770	52,000	18,000	57,000	1,937,518

《 幹事報告 》 土屋一博 幹事

- ② ロータリーレート 3月は1\$=156円です。
- ③ 2640 地区 RA(ローターアクト) 第44回地区年次大会のご案内
日時・場所：5月16日(土) 14:30~16:30、ホテルアゴーラリージェンシー堺、登録料 RC 15,000 円、RAC 15,000 円、内容・目的：年間活動報告、メインプログラムを通して、RACを知ってもらう。
- ④ 4月1日(水)の例会はお花見例会です。時間・場所変更となっております。
時間は12:30~、場所は和歌山城公園 二の丸庭園です。桜の花を楽しみながら、お弁当をいただきたく存じます。皆様のご参加 よろしく願いいたします。尚、雨天の場合は二の丸庭園でお弁当をお渡しさせていただきます。
- ⑤ 第41回和歌山東南RC旗争奪野球大会 兼 令和8年度和歌山市軟式野球連盟学童部東・西支部新人大会の「閉会式」が3月8日(日)10:30~ せせらぎ運動公園で開催されます。開始時間が30分早くなっておりますが、前日土曜日雨の場合、開始時間が変更になるかもしれませんので、その時には小林会長よりご参加いただきます皆様にご連絡させていただきます。
閉会式では各選手にメダル授与を行います。皆様のご参加、ご協力よろしくお願い申し上げます。
- ⑥ IM (インターシティミーティング) 3組が3月7日(土)16:00~開催されます。当日受付も可能ですので出席可能な方はご参加をお願いします。場所はアバローム紀の国です。
- ⑦ P E L S (会長エレクトラーニングセミナー)開催のご案内
日時・場所：3月15日(日)11:00~17:15、ホテルアゴーラリージェンシー堺
山田会長エレクト、ご出席宜しく願いいたします。
- ⑧ 本日配布の週報に「第41回和歌山東南RC旗争奪野球大会 閉会式」を掲載していますので、ぜひご覧ください。
- ⑨ 来週11日(水)の例会は 休会③です。
- ⑩ 本日例会終了後、定例理事会を開催します。役員・理事の皆様、宜しく願い致します。

《 ニコニコ箱報告 》 鯨坂恒夫 会計

小林君：IDM 各班のリーダー様 発表よろしくお願い致します。
土屋君：良いことがありました(理事会で話します)
中君：IDM 発表させていただきます。
IDM A班：残金です。
本人お誕生日お祝い：中岡君、鯨坂君。
配偶者お誕生日お祝い：保田君、谷口君、山本君。



《 米山記念奨学会 》

岸君：主旨に賛同して。

《 55周年 BOX 》

土屋君：主旨に賛同して。
寺下君：リーダー赤在さんの代わりにA班の報告をします。
竹中君：三寒四温 春よこい春よこい 55周年よろしく！
保田君：こんばんは~！
坂本君：各班リーダーの皆様 発表よろしくお願い致します。
松田君：客に会うなど言われたからチャンスと思い パーマをあてたら頭の大きさが倍になりました。
岸君：主旨に賛同して。
多部君：55周年 おめでとうございます。

♪ ソング斉唱 ♪

山田ソング委員長・鯨坂会計
「君が代」「われ等和歌山東南ロータリー」「ハッピーバースデー」



♪ 3月 本人・配偶者お誕生日お祝い ♪

♪ おめでとうございます♪



Rotary  UNITE FOR GOOD

よいことのために手を取りあおう

2025-26年度 国際ロータリー会長のメッセージ



◀ IDM発表③ ロータリー情報・規定委員会 ▶

「テーマ」 奉仕活動の資金となるニコニコBOXの重要性について

A 班 リーダー 赤在依美 サブリーダー 登立健一 発表 寺下能明



IDMテーマ：奉仕活動資金となるニコニコBOXの重要性について

皆様、こんばんは！本日、赤在が欠席の為寺下会員に発表をお願い致しました。今回のIDM会場は屋形町のイタリアンで竹中会員、寺下会委員、中曾会員、坂本会員、登立会員、赤在の6名参加で開催いたしました。私たちの例会に欠かせない「ニコニコBOX」の重要性について改めて考えたIDMになりました。

1. ニコニコBOXは「心の分かち合い」になるのでは。

ニコニコBOXは、単なる寄付金箱ではなく、そこには、会員お一人おひとりの「喜び」や「感謝」、時には「照れ隠しの反省」といった温かな感情が込められていると思います。仕事での成功、ご家族の慶事、あるいは小さな幸運。そうした個人的な喜びを、メッセージと共にクラブの仲間と分かち合う。このプロセスこそが、ロータリーの親睦の原点であり、例会の雰囲気をも明るく彩る「心のバロメーター」になるのでは。

2. 「親睦」を「奉仕」へ変える魔法の箱となるのでは。

ニコニコBOXの本当の凄さは、その「出口」にあり、私たちが納める会費の多くはクラブの運営に充てられますが、このニコニコBOXに集まった浄財は、その全額が「地域社会への奉仕活動」の直接的な原資となります。皆様が日常の中で感じた「小さな幸せ」が、この箱を経由することで、地域への支援や、困っている方々への一助、あるいは環境保全といった「大きな社会貢献」へとつながります。これこそが、ロータリーが誇るべき「善意の循環システム」になっていると思っています。

3. 持続可能な奉仕のために

ニコニコBOXが活発であるということは、そのクラブに「会員同士の関心」と「社会への貢献意欲」が溢れている証拠で「自分の喜びを、地域の喜びへ」。この橋渡しを担うニコニコBOXを大切にすることは、私たちがロータリアンとして「超我の奉仕」を最も身近に、かつ継続的に実践することになるのでは。

これからも、皆様の日常にある素晴らしいニュースを、ぜひニコニコBOXを通じて共有し、会員みんなでニコニコBOXへの温かいご理解のもと、社会貢献事業資金BOXへ協力しましょう！

B 班 リーダー 岸真寛 サブリーダー 中岡隆文



日時・場所：2月19日(木)18:30～、「ラミアリチュッタ」出席会員：4名

皆さま、例会で奉仕の金額を決める時に、「今日はどこに何円を入れようかな」と毎回お考えになるのではないのでしょうか。

ニコニコBOXは、会員の皆さまの喜びや感謝の気持ちを形にしなが、クラブの奉仕活動を支える大切な資金となるものです。一人ひとりの小さな善意の積み重ねが、地域社会への奉仕や支援へとつながっていきます。

先日のIDMにて、「ロータリーは大きな寄付より、小さな善意の積み重ねの団体だ」という言葉を伺いました。

このニコニコBOXは、その小さな善意を形にする仕組みの一つだと教えていただきました。

またニコニコBOXは、資金面だけではなく、会員同士が出来事や喜びを共有し、クラブの親睦を深めるという役割も持っていると言われていました。仕事の成功や、家族の出来事、仲間への感謝など、そうした「ちょっとしたニコニコ」を分かち合うことで、例会の雰囲気もほっこりとし、クラブの親睦にもつながるのではないかと思います。

そのような大切なニコニコBOXですが、今回、さらに多くの方に気軽に参加していただけるよう、少し工夫をしてみてもどうかという意見が出ました。

具体的には、寄付の金額を

「1,000円、2,000円、3,000円、5,000円、10,000円、そして()円」

といった形であらかじめ書いておくことで、その中から選べるようにし、参加しやすくしてみてもどうかというものです。「いくら入れたらいいかな」と迷うこともあると思いますが、目安があることでより気軽に参加しやすくなり、ニコニコの輪も広がっていくのではないかと思います。

大切なのは金額の大小ではなく「参加しやすい雰囲気をつくり、ニコニコの輪を広げていくこと」ではないかという結論になりました。

今日うれしいことがあった方、

ちょっと良いことがあった方、

そして特に何もなかった方も、

ぜひニコニコしていただければと思います。

そして、もし本当にすごく良いことがあった方は、「ぜひ（ ）円のところを大きく使っていただければ大変ありがたいと思います。」 本日もありがとうございました。

C 班 リーダー 中 弘 サブリーダー 手拝誓哉



2月20日(金)保田会員、山田会員、手拝会員、山本会員、多部会員と私 中の6名で友田町の魚々家で与えられた課題について語りあいました。話題は二つに絞られました。

1つは、今後 新会員の獲得も視野に入れ、ニコニコ寄付金の金額の基準を明確にし、より透明性を確保する必要があるのではないかという点です。

2つは、当クラブが奉仕活動として、その事業遂行を予定しているものについて、その財源としての役立ちの機能も重要ではないかという点です。

あくまでも会員の自由意思による寄附ですから、総合的に予算執行を見ながら財源とするという難しさがあります。

そのバランスをとるについては、入会勧誘にあたっての説明も大切です。

この点について、山本会員から古参の保田会員の言葉を参考「ロータリーは会費の外に、奉仕としてニコニコ箱に年間2万円を目途に寄付してほしい。例会は年間40例会あるから、例えば毎例会あたりだと500円となる。仮に5,000円の年4回の寄付でも良い」と貴重な補完の報告もありました。

D 班 リーダー 平 平治 サブリーダー 太田豊隆



2月19日(木)18:30～「ラミアリチュエッタ」に於いて、土屋会員、吉田会員、藪下会員、谷口会員と平 5名で、B班の方と一緒にを行いました。

本来、ニコニコの寄付金は奉仕活動の源であります。社会奉仕活動、東南育英会、ロータリー財団、米山記念奨学会、青少年奉仕活動等 全ての奉仕活動に重要な位置を占めています。

年間の目標は150万円位として、皆様から寄付をしていただいています。この寄付金の重要性を認識することが大切です。当班の新会員にも徹底できていなかったことは反省すべきことだと再確認いたしました。

総 評 ロータリー情報・規定委員長 坂本武司



各班のリーダー並びにサブリーダーの皆様、発表ありがとうございました。

今回は「奉仕活動の資金となるニコニコBOXの重要性について」のテーマで開催させていただきました。

今回のテーマを選ばせていただいた目的は、ロータリーの根幹となる奉仕活動におけるニコニコBOXの役割につき、より理解を深めていただきながら会員間の親睦を図れればと思い提案させていただきました。

各班の発表をお聞きし、私も含め入会年数の浅い会員の皆様に対し、先輩会員の皆様からのお話を聞き垣根を超えた親睦を深められた様に見受けられ多様に思いました。

◀ 和歌山市内9ロータリークラブ インターシティミーティング(I.M.) ホスト:アゼリアRC
参加:小林会長、土屋幹事、山田会員、山本会員、中会員、岸会員(各クラブからの発表登壇)
3月7日(土) 16:00-19:00、ホテルアパローム紀の国



IMテーマは「和歌山市内9RC 会員相互の親睦を深めよう」
 第1部プログラムは、各クラブより発表。
 当クラブテーマは『身近な体験を通じた親睦活動の取り組み』
 岸 真寛会員に登壇いただきました。

